

【レポート】

ラオス視察

京都府本部／

自治労京都市職員労働組合

山上 喬矢



目次

1. ラオスに行ってきました
2. ラオスが抱える問題
3. 図書館と情報アクセス
4. おわりに

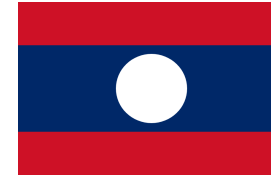


自治労近畿地連結成70周年記念 国際交流事業（ラオス視察）

- 2024年2月22日~2月27日
- 目的：エファジャパンの活動を視察し、ラオスの教育問題を学ぶ。

ラオスに行ってきました

ラオス人民民主共和国



- 日本からハノイで乗り継いで7時間
- 人口：7,425千人（2022年）
- 首都：ヴィエンチャン
- 民族構成：半数以上がラオ族
→計50の民族が存在
- 開発途上国

出典：「フレンズ・ウィズアウト・ア・ボーダーJAPAN」
<https://fwab.jp/activities/laos-info/>

ラオスに行ってきました

世界で最も訪れてみたい世界遺産都市



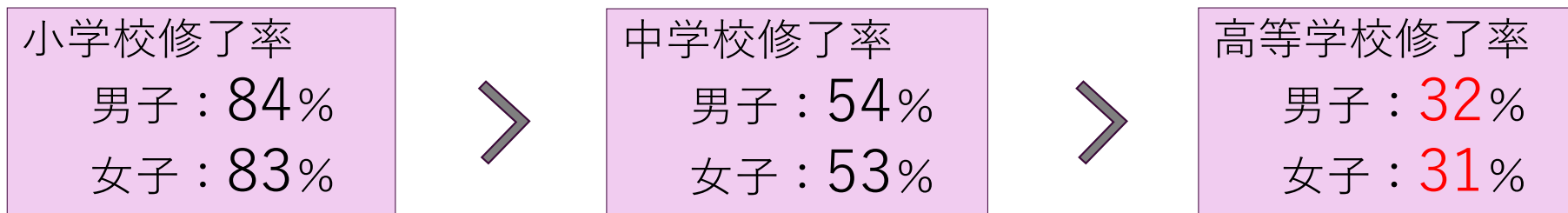
ラオスに行ってきました

世界で最も不発弾が残る国

- 全ての不発弾の処理に200年かかる
- 経済的貧困
- 不十分な教育



教育の課題



(修了率とは：各教育段階の最終学年を修了するとされる対象年齢の子どものうち、当該学年を修了した割合)

主な原因 → 経済的状況、使用言語 など

子どもたちのリスク

1. 虐待、暴力、搾取のリスクが高い
2. 自分に権利があることを知らない
3. 生活を守るための法律を知らない

図書館と情報アクセス



図書館

エフアジヤパンが支援する図書館

- ヴィエンチャン都立図書館

自治労中央本部、北海道、東京都、愛知県本部の支援により2006年に設立

- その他、自治労の支援によって計5つの小学校に図書館を整備



図書館の影響

モラルの構築

ケンカが減る、親に優しくなる等

生きるための知識

ケガをしたときの対処法、違法労働、薬物の禁止等

学習意欲の向上

初めて教科書以外の絵本に触れる。国語の成績が向上等

障がい児教育の課題

1. 施設
2. 教材
3. 人材



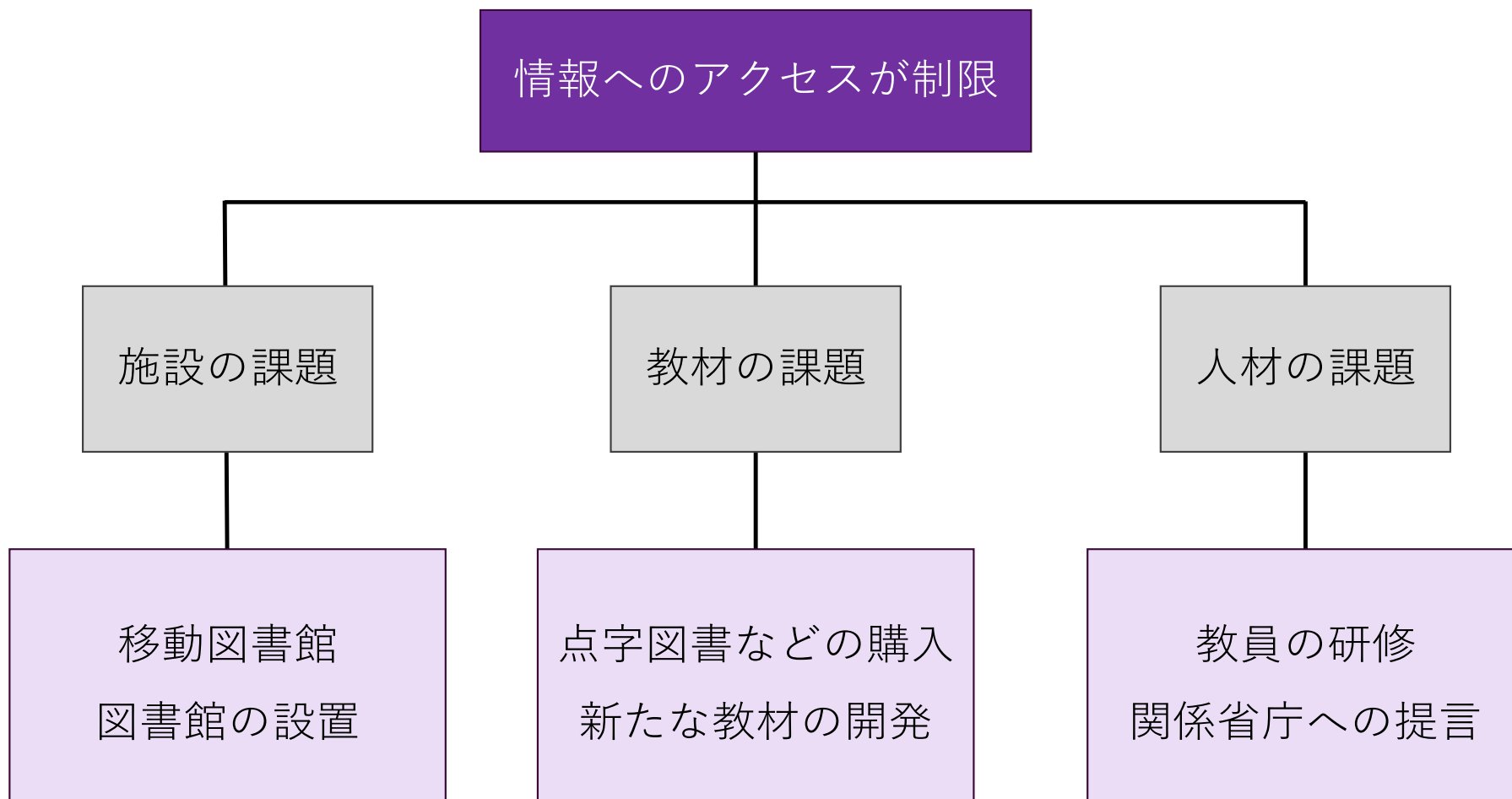
エフアジヤパンが支援するモデル小学校



- サパントング・ヌー小学校

- パサイ小学校

→障がい児の割合：全体生徒の約3割



世界は広い





<https://www.youtube.com/watch?v=IcIAKf6UNcl>